



南部町立南部中学校 学校だより 第20号

チーム南部中

令和6年3月14日(木)
校長 秋山 欣仁

ありがとう3年生！すばらしい3年生！ ～新たな目標に向かって39名が旅立つ！～

《 第13回 卒業証書授与式 》

3月13日(水) 温かな春の日差しの中、佐野和広 町長、入月一巳 教育長、町議会正副議長、教育委員の皆様のご臨席を賜り、保護者の方々が見守る中で39名の卒業生全員が出席し、第13回卒業証書授与式を行いました。厳粛な雰囲気の中、一人ひとりが担任の呼名に「はい」と返事をし、ステージ上で堂々と卒業証書を受け取る姿から3年間を通し大きく成長した様子がうかがえました。



【教育委員会告示】では 入月一巳 教育長より、3年生の活躍や、南部中を訪れてくださった時の3年生の様子について讃えてくださると共に、教育長がこれまで大切にしてきた『人生に夢があるのではなく、夢が人生をつくる』という言葉をもとに、『これからはこの学校に行くのではなく、行った学校でいかに頑張れるかが大切になってくると思います。この言葉のように「夢」の訪れをただじっと待っているのではなく、皆さん自身が「夢」を持ち、その「夢」に向かって粘り強く努力していく。そんな人になってほしいと思います。』というお話をいただきました。



《教育委員会告示 入月一巳 教育長》

【送辞】では在校生を代表して 木内太一 さんより、『集団の課題を自分事として考え、課題に向き合っている3年生の姿勢から多くのことを学びました。これからは私たち在校生で先輩方が築いてこられた伝統を受け継ぎ、更に良い学校にするために全員で協力していきます。私たちの憧れである先輩方が卒業されるのはとてもさみしいことですが、笑顔で送り出したいと思います。自分の信じたことを間違いだと思わず、夢に向かって突き進んでください。』とはなむけの言葉を贈りました。



《送辞 在校生代表 木内 太一 さん》

自分たちの憧れである先輩方が卒業されるのはとてもさみしいことですが、笑顔で送り出したいと思います。自分の信じたことを間違いだと思わず、夢に向かって突き進んでください。』とはなむけの言葉を贈りました。

そして、卒業生の発表。合唱台に並んだ卒業生は、自分たちが仲間と本気で関わり合ってきたことや最上級生として南部中の顔としてふさわしい姿を示そうとしてきたこの一年間のことを一人ひとりが思いを込め、会場にいる人たちに伝えました。呼びかけの中に組み込まれた合唱曲「ぜんぶ」「春に」も素晴らしく全ての人を感動させてくれました。

最後に、卒業生代表の 遠藤夏奈 さんが3年間の思い出と在校生・私たち教職員、そして何よりもこれまで育ててくれた保護者への感謝の気持ちを伝えた後、『これまで南部中で学んできた経験と支え合ってきた仲間を信じ、正解がわからない時代だからこそ人と人との関わりを大切にし、幸せな未来を自らの手で切り開いていくことを誓います』と力強く決意を述べてくれました。

本当にすばらしい、南部中の自慢の卒業生でした。4月からはそれぞれのステージで新たな目標に向かい、更に大きく成長することを期待しています。



《答辞 卒業生代表 遠藤 夏奈 さん》

39の翼よ！風に向かって飛べ！嵐にひるむな！
夢の扉を開け、大空に向かって、高く！高く！飛べ！
入月一巳 教育長告示より



《お別れレク：ドッチボール》



《お別れレク：お菓子作り》



《感謝を込めての愛校作業》

《卒業生を支えた在校生》

3年生にとって最後の授業である「卒業式」の陰には、感謝の思いを込め全力で支えた在校生達の姿があったことを忘れてはなりません。木内生徒会長の指示で自主的に行われた会場づくり、当日の素晴らしい態度など、まさに本校の掲げる「気づき 考え 行動 そして感動！」を実践した取り組みでした。3年生も安心して卒業できたことと思います。



《卒業式の会場作り》

《令和6年度「チーム南部中」の準備》

3月14日（木）には令和6年度の新入生を対象にしたスクールバスの乗車訓練を行いました。本校では毎日4つのルートでスクールバスが運行されています。令和6年度「チーム南部中」の準備も順調に進んでいます。



《徳間・旧富中ルートでの登校》